

平成28年度 高齢者住宅担当者研修会 in 柏

～地域包括ケアのまちづくり「柏モデルの実践と展開」～

人口減少と高齢化が進展するなか、住宅施策と福祉施策が連携を一層強めながら、「住まい」を中心に高齢者の地域居住を支えるための環境整備が求められています。本年度は、平成 21 年度より東京大学・UR都市機構と連携で「超高齢化社会のまちづくりの実践モデル」の取り組みを進めている千葉県柏市で開催します。

高齢者向け住まい・ケアをめぐる施策の最新動向や、豊四季台団地における最先端の実践・研究の紹介、現地視察により、これからの住まいと医療・ケアの連携、住み続けられるまちづくりのあり方について学び、それぞれの地域や立場での施策立案・実践に生かして頂きたいと考えております。是非多くの皆様にご参加頂きたく、ご案内を申し上げます。

開催日：平成28年9月1日(木) 2日(金) / 開催地：千葉県柏市

《1日目》

【講義】平成28年9月1日(木) 10:15～17:00 (予定)

会場：アミュゼ柏「クリスタルホール」(千葉県柏市柏6丁目2番22号)・・・JR・東武「柏駅」東口より徒歩7分

プログラム(予定)

1. 国土交通省における高齢者向け住まいに関する最新動向
2. 厚生労働省における高齢者ケアに関する最新の施策動向
3. 講演

国土交通省住宅局 安心居住推進課長 北 真夫
厚生労働省老健局 高齢者支援課長 佐藤守孝
東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 辻哲夫
東京大学高齢社会総合研究機構 准教授 飯島勝矢
(進行)京都大学大学院工学研究科 教授 三浦研

4. 豊四季台プロジェクトの取り組みについて(リレートーク形式)
5. パネルディスカッション「住まいと地域包括ケアのあり方について」

パネリスト 東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 辻哲夫、柏市医師会 会長 金江清、
UR都市機構東日本賃貸住宅本部ストック事業推進部 部長 間瀬昭一、柏市副市長 石黒博、
コメンテーター 社会福祉法人ノテ福祉会 理事長 対馬徳昭、医療法人アスミス 理事長 太田秀樹、
京都大学大学院工学研究科 教授 三浦研
コーディネーター 一般財団法人高齢者住宅財団 理事長 高橋紘士

【懇親会】18:00～(1時間半～2時間程度の予定)

会場：柏市役所 本庁舎地下1階 食堂 ★別途事前申込要！定員100名、先着順。参加費 2,000 円当日現金払い
講師の方々との意見交換や参加者同士の交流など、今後の業務に資するネットワークづくりにお役立ていただけます。

《2日目》

【現地視察】平成28年9月2日(金) 10:00～13:30 頃

- ① 豊四季台団地コース (定員40名) ※現地集合・現地解散

[予定] 柏市、UR都市機構による豊四季台団地の取り組みの紹介。関連施設の見学。

- ② 柏の葉スマートシティツアー + 豊四季台団地コース (定員40名)

[予定] ゲートスクエアを中心に柏の葉スマートシティの最先端のまちづくり、具体的な取り組みをガイドによる案内。
見学終了後、豊四季台団地へバスで移動。 ※柏の葉スマートシティツアー代実費分(3,000 円)を含みます。

参加対象： 地方公共団体住宅・福祉部局担当者、都市再生機構・地方住宅供給公社、社会福祉協議会、
地域包括支援センター、高齢者住宅・福祉関連事業者、コンサルタント、研究者等

募集人数： 講義のみ参加：会場定員まで(250名、2日間参加含む) **2日目視察のみのご参加は受付けておりません。**
講義及び現地視察参加：80名程度

参加費： 講義及び現地視察参加

視察①豊四季台団地	地方公共団体、財団賛助会員・出損団体	12,000 円／一般 17,000 円
視察②柏の葉スマートシティ、豊四季台団地	地方公共団体、財団賛助会員・出損団体	15,000 円／一般 20,000 円
講義のみ	地方公共団体、財団賛助会員・出損団体	10,000 円／一般 15,000 円

主催： 一般財団法人 高齢者住宅財団

共催： 柏市

後援： [予定] 厚生労働省、国土交通省、UR都市機構、人にやさしい建築・住宅推進協議会、(一社)高齢者住宅推進機構

お問合せ先： 一般財団法人 高齢者住宅財団 調査研究部 担当：小川、星野、依藤
TEL 03-6672-7227(直通) 03-3206-6437(代表) / FAX 03-3206-5256
E-mail kenshukai@koujuuzai.or.jp / 東京都中央区八丁堀2-20-9 京橋第八長岡ビル4F

お申込方法： 裏面参照